

尿路上皮癌における遺伝子変異の前向き解析

1. 研究の対象

2018年1月～2021年3月に当院で尿路上皮がんの手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

尿路上皮癌の発生、進展過程におけるゲノム異常を明らかにし、術前診断、予後予測、治療選択に活用する。上記期間における患者由来組織の遺伝子を絞り込んだ遺伝子パネルを用いたターゲットシーケンス、全遺伝子を対象とするエクソーム解析、RNA シーケンス解析を実施し、尿路上皮癌における体細胞変異を網羅的に明らかにする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：尿、血液、手術標本

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 泌尿器科 塩崎 政史

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）

研究責任者：

山梨県立中央病院 泌尿器科 塩崎 政史